

# 嶺南地域共創センター ニュースレター

福井大学  
地域創生推進本部附属  
嶺南地域共創センター

## 敦賀と小浜に、新たな教育・研究の活動の拠点！

絶えず変化・複雑化する地域の課題に対し、知の拠点である地方大学、地域ニーズを把握している地方自治体、出口となる企業がそれぞれの立場のみで課題解決やイノベーションを創出することは限界にきています。

このような中、福井大学では、地域社会の中で多様な人や組織が共に新しい価値を創りだすこと、すなわち社会共創の実現を目指し、地域と大学が共に当事者としての視点を持ち、オープンな関係のもとで共に課題に向き合い、イノベーションを創出していく地域創生に資する社会共創教育を、嶺南地域で実装していく道しるべとして、令和4年4月、ステークホルダーと協働し、全学が一丸となって嶺南地域の課題に取り組むプロジェクトを立ち上げました。地域振興を進める拠点として、敦賀キャンパス内に「嶺南地域共創センター」、通称「敦賀サイト」を開設しました。また、令和5年1月16日には、小浜市白鬚に「小浜サイト」を開設しました。

今後、嶺南地域における教育、研究事業、地域振興活動の拠点として、「敦賀サイト」「小浜サイト」を是非、活用下さい。



敦賀キャンパス「嶺南地域共創センター」

## 活動 健康のまちづくりアカデミー in高浜町

### 3月4日～5日 イベント実習・最終報告会開催

全国各地、そして、高浜町に必要なと考えられる健康に長けた人材を、効率的に育成するための通年制のセミナー「健康のまちづくりアカデミーin高浜町」(事務局:福井大学医学部地域プライマリ講座)の第6期生が、3月4日、イベント実習を終え、5日、最終報告会を行いました。

6回目となる今回は、全国から8名の受講生が参集、理論学習と地域での実践学習に挑みました。

1年間の活動修了後、「健康のまちづくりアカデミープロバイダー」に認定された教育学部4年の橘真弥さんは、「金銭的利益以外の豊かさが、社会に求められていることを学んだ」との感想を述べています。

来年度の第7期生による活動も、本紙面で掲載予定です。

是非、ご期待下さい。



野瀬豊高浜町長より「健康のまちづくりアカデミープロバイダー認定証」を授与される教育学部4年橘さん

## 活動 熊川宿で文化観光体験

2月28日、3月1日、本学若手職員で構成する「事務局企画力向上プロジェクト」によるインバウンド観光振興にむけた文化観光等の体験イベントプログラムを熊川宿で実施しました。当日は、メキシコ、ベトナム、ミャンマー、中国、台湾からの留学生6名を含む8名の学生が参加しました。

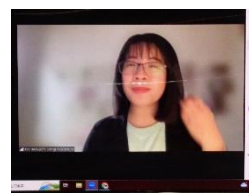
3月17日、地域住民への聞き取りや、古民家を改造したシェアオフィス(協力:株式会社デキタ)での、かまど調理体験や宿泊を通じて熊川宿を訪れる外国人観光客の利便性向上に向けた観光サービスのプランの提案を行いました。協力企業や自治体、地域住民らの前での報告を終えた参加学生は「専門を活かして達成感がある」(張岫川さん・院1年)、「地域を仲介する必要性を実感した」(野澤楓・国地4年)、「グループでアイデアを出す魅力が分かった」(来嶋あゆみ・国地4年)と述べています。企画した職員は「学生の参加を通じて熊川宿や嶺南地域への関心や、地域への定着を企図した」(川岸拓弥・経営戦略課)、「他のプログラムへのモデルケースになった」(豊嶋早希・経営戦略課、太田彩佳・国際課)と期待を込めて、活動を締めくくっています。



「かまどの火起こし体験をする参加学生」



「最終報告会の様子」



「ベトナムから最終報告会に参加する様子」

【発行・取材】 福井大学地域創生推進本部附属嶺南地域共創センター・嘉瀬井 恵子

【敦賀サイト】〒914-0055 福井県敦賀市鉄輪町1-3-33 福井大学附属国際原子力工学研究所内

【小浜サイト】〒917-0069 福井県小浜市小浜白鬚112 白鬚業務棟3階



# 嶺南地域共創センター ニュースレター

福井大学  
地域創生推進本部附属  
嶺南地域共創センター

## 嶺南地域共創センター

### 創生人材センターとの共催シンポジウム開催報告

地域創生推進本部附属嶺南地域共創センターと、とも創設した附属創生人材センターは、2022年4月の創設から1年を迎えました。この節目を迎えるにあたり、3月27日(月)、共催によるシンポジウムを開催いたしました。

当日は、文京キャンパス(福井市)とせくみ屋(小浜市)の2つの会場をオンラインで結んで実施し、自治体の皆さまにも両会場にご来場頂きました。上田孝典学長による「本学が福井県内の地域コミュニティの中心として一層の力を発揮できるよう努める」との開会挨拶ののち、タイ国立大学スカニャ・アイサミン氏、株式会社まちづくり小浜の御子柴北斗代表取締役による基調講演を賜りました。嶺南地域でのこれまでの取り組みとして、嶺南地域教育プログラムについて(教育学部・岸俊行教授)、わかさ健活プロジェクト他(医学部・山村修教授)、和田de路地祭等のプロジェクト紹介(工学部・野嶋慎二教授)、美浜にぎわい創出プロジェクト(国際地域学部・田中志敬准教授)の活動を紹介します。この場を借りて、御礼申し上げます。



開催挨拶をする上田孝典学長



御子柴北斗氏による基調講演

## 嶺南地域での活動拠点小浜サイトの紹介

本年1月16日に開設した小浜サイト(JR小浜駅徒歩7分;9時~16時)では、嶺南地域における地域振興と地域課題解決の場、社会共創の場となるよう拠点整備を行って参りました。

学内外の皆さまに教育、研究活動拠点として活用して頂きたく、立体体験ができるVRゴーグルや、福井県全図等、揃えています。詳しくは、本ニュースレター右下のQRコードをクリックして頂き、ホームページにてご確認ください。



約20名利用可能な共有共有スペース



電子サイネージ

教職員の嶺南地域での取り組みの様子を動画で紹介しています(一部)



2市4町の新聞アーカイブ



参考図書(館内利用のみ)



3Dプリンター

## 活動 小浜みらいGO膳プロジェクト

医学部山村修教授、大西秀典助教らによる、最新の自動加熱調理器(IH)を用いた、高齢者の食事を支える取り組み「小浜みらいGO膳プロジェクト」が、小浜市の障害者就労継続支援施設「社会福祉法人つみきハウス」で開始から2か月を迎えています。

この日の昼食は白飯のほか筑前煮、野菜のソテー、ゴマ和え、ヨーグルト、チーズ。一人一人の体調や持病に合わせて脂質や塩分をコントロールした献立が提供されます。調理者は、下ごしらえをした食材を専用食器に盛りつけ、IHにセットすることで50分後には完成。省人化も図ることが可能になりました。今後は、利用者の健康診断も実施し、将来的には一人暮らしの高齢者への個別配食を見据えているとのこと、期待も高まります。



「献立の考案をせずに済み、効率もアップしたと話す調理者」



「このシステムで調理した昼食を味わう利用者」=3月27日

【発行・取材】福井大学地域創生推進本部附属嶺南地域共創センター・嘉瀬井恵子

【敦賀サイト】〒914-0055 福井県敦賀市鉄輪町1-3-33 福井大学附属国際原子力工学研究所内

【小浜サイト】〒917-0069 福井県小浜市小浜白鬚112 白鬚業務棟3階

ホームページはこちらから→



# 嶺南地域共創センター ニュースレター

福井大学  
地域創生推進本部附属  
嶺南地域共創センター

## 令和5年度 嶺南地域の課題解決事業・プロジェクト支援について

嶺南地域共創センターでは、昨年度に引き続き、福井県嶺南2市4町(敦賀市、小浜市、美浜町、若狭町、おおい町、高浜町)・福井県等と連携し、嶺南地域における課題解決事業・プロジェクトに対し、学内支援を行っています。本年度は下記の14件の事案を支援しています。各事業の取り組み内容については、本紙面で報告していきます。

- ・「わかさ健活プロジェクト」、「企業研修型検診ツーリズムin熊川」、「小浜みらいGO膳プロジェクト」(以上、医学部)
- ・「嶺南地域教育プログラム『嶺南地域学B』における現地実習支援」、「嶺南地域教育プログラム交流・研修会」、「嶺南地域をフィールドとした学校-地域連携教育プログラム開発合宿研修」、「理科嶺南地域資源教材開発・活用プロジェクト」「福井県嶺南地区教育施設等を利用したICT活用による美術教育普及」、「教育学部学校推薦型選抜Ⅰ高大接続型(嶺南地域枠)入試における受験倍率アップに向けた入試広報事業」(以上、教育学部)
- ・「公設書店『ちえなみき』を核とした共創的活動の基盤作りに関する研究」、「嶺南地域における空き家の実態調査およびその活用提案事業」(以上、地域創生推進本部)
- ・「嶺南地区における学校拠点を中心とした教育支援活動」(連合教職開発研究科)
- ・「福井の昆布文化発信プロジェクト」(高等教育推進センター)
- ・「小浜市地域公共交通再編プロジェクト」(工学部/右写真参照)



小浜サイトでのプロジェクト  
(川本義海教授)の様子

## 授業 美浜町でアイデアワークショップ開催

国際地域学部の授業「課題探究プロジェクト1」(田中志敬准教授ほか)でのグループ活動の一つ、「美浜にぎわい創出プロジェクト」の今年度の取り組みがスタートしました。昨年から引き続き、美浜町で活動している3年生が、4月16日、美浜町なびあすで、地域住民向けに「アイデアワークショップ」を実施、小学生、小学校教諭、漁師、料理家、自治体職員ら14名が参加しました。

本授業では、地域課題の発見だけではなく、地域住民との議論の中で課題を理解し、可視化し、巻き込み、具現化と定着化を試みています。そこで、ワークショップでは学生自ら「美浜でやってみたいことをみつけよう」「アイデアをみんなで共有しよう」「アイデアを深掘りしよう」といったアイデアの種を見つけるテーマを設定しました。2時間に渡る議論では種々アイデアを基に、美浜でバスツアー、青春を謳歌する企画、若者が区長として動く企画、年中夏休み企画、思い出作り企画等、活発な案が展開しました。

6月は、子供たちが体験する仕組みを検討するワークショップを開催する予定です。



議論の様子



アイデアを皆で共有

## 授業 敦賀市で知の共創プログラム

教育学部の授業「学校体験学習」がスタートしました。本紙面では、嶺南地域での活動を紹介していきます。

4月28日、新幹線延伸を前に昨年9月、JR敦賀駅前に開業した公設書店「ちえなみき」を拠点に活動する、プログラム説明会を開催しました。説明会には3年生と、1年生の約20名が参加しました。

本授業では、学生がチームを組み、周囲との連携をはかりながら主体的に企画を立案し、「知」を創造し、発信することを目的としています。説明会では、担当の岸俊行教授(教育学部)から、多様な人たちが行きかう場所である「ちえなみき」の活用の仕方や、市内図書館、他の書店との連携について、説明がありました。

本誌では、引き続き、学生の「ちえなみき」での活動を取り上げていきますので、ご期待下さい。



プログラム説明会の様子

【発行・取材】 福井大学地域創生推進本部附属嶺南地域共創センター・嘉瀬井恵子

【敦賀サイト】〒914-0055 福井県敦賀市鉄輪町1-3-33 福井大学附属国際原子力工学研究所内

【小浜サイト】〒917-0069 福井県小浜市小浜白鬚112 白鬚業務棟3階

ホームページはこちらから→

